

平成 28 年度 事業報告

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

I. 事業の概要

平成 28 年度は下記のように、研究助成、褒賞、国際交流事業及び普及事業を実施した。

1. 研究活動に対する助成

平成 28 年 7 月、募集要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、研究助成候補者を公募。

締切日(平成 28 年 10 月 7 日)までに 80 件の応募があり選考の結果下記 11 件の助成を決定。 合計=880 万円

- 今井 猛 (理化学研究所多細胞システム形成研究センターチームリーダー)
「匂い情報の時間表現を支える神経回路の解明」
- 江川 芥宏 (京都大学大学院医学研究科助教)
「レビー小体型認知症の早期診断法の確立」
- 小坂田 文隆 (名古屋大学大学院創薬科学研究科講師)
「アマクリン細胞サブタイプ特異的な情報処理」
- 角家 健 (北海道大学大学院医学研究科特任研究助教)
「皮質脊髄路の再生関連遺伝子の同定」
- 菅原 文昭 (兵庫医科大学医学部講師)
「円口類ヌタウナギを用いた小脳進化の研究」
- 田中 和正 (理化学研究所脳科学総合研究センター基礎科学特別研究員)
「記憶の記銘と想起を担う神経活動を特定する」
- 中山 隆宏 (金沢大学理工研究域バイオ AFM 先端研究センター助教)
「脳蛋白凝集の立体構造動態の動画撮影」
- 舟羽 伸介 (東北大学学際科学フロンティア研究所助教)
「シナプス小胞の軸索輸送制御機構の解明」
- 林 (高木) 朗子 (群馬大学生体調節研究所教授)
「大規模機能的コネクトミクス法の創出」
- 山田 朋子 (筑波大学医学医療系ゲノム生物学助教)
「神経における Gatad2b の機能の解明」
- 吉田 知之 (富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 准教授)
「シナプスオーガナイザーの動態解析」

2. 研究に対する褒賞

平成 28 年 7 月、推薦要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、

及びホームページに記載し、塚原仲晃記念賞受賞候補者の推薦を公募。

締切日（平成 28 年 10 月 7 日）までに、20 件の推薦があり、選考の結果
下記 2 件の授賞を決定。 褒賞額＝各 100 万円

磯田 昌岐（自然科学研究機構生理学研究所教授）

「社会的認知機能のシステム生理学的解明」

安田 涼平（マックス・プランク・フロリダ神経学研究所ディレクター）

「シナプス可塑性の情報伝達機構」

3. 国際交流助成

(1) 海外派遣研究助成

平成 28 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、
及びホームページに記載し、海外派遣研究助成候補者を公募。

締切日（平成 29 年 1 月 13 日）までに、7 件の応募があり、選考の結果
本年度は 該当なし と決定。

(2) 海外研究者招聘助成

平成 28 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、
及びホームページに記載し、海外研究者招聘助成候補者を公募。

締切日（平成 29 年 1 月 13 日）までに、13 件の応募があり、選考の結果
下記 8 件の助成を決定。 合計＝215 万円

（決定後に 1 件辞退したため、7 件 合計＝190 万円となった。）

申込者：喜多村和郎（山梨大学大学院総合研究部教授）助成額＝25 万円

スペンサー・スミス氏（ノースカロライナ大学 Assistant Professor）を

第 40 回日本神経科学大会及び山梨大学における講演のため招聘。

研究テーマ「次世代顕微鏡技術による大規模神経活動計測」

申込者：狩野方伸（第 40 回日本神経科学大会大会長）助成額＝30 万円

マイケル・シャドレン氏（コロンビア大学教授）を

第 40 回日本神経科学大会におけるプレナリー講演のため招聘。

研究テーマ「意思決定の脳内機構に関する研究成果の紹介」

申込者：林拓也（理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センターチームリーダー）助成額＝30 万円

デヴィッド・ファン・エッセン氏（ワシントン大学教授）を

第 40 回日本神経科学大会における特別講演及び

理研での研究打合せと講演のため招聘。

研究テーマ「霊長類脳皮質の機能・構造解明」

申込者：喜田聡（東京農業大学応用生物科学部教授）助成額＝25 万円

北村貴司氏（マサチューセッツ工科大学上級研究員）を

第 40 回日本神経科学大会におけるシンポジウム共同企画実施及び

東京農業大学での研究打合せのため招聘。

研究テーマ「記憶学習を司る脳神経回路メカニズムの研究」

申込者：松本正幸^{まつもとまさゆき}（筑波大学医学医療系教授）助成額＝25万円

内田直滋^{うちだなおしげ}氏（ハーバード大学教授）を

第40回日本神経科学大会及び京都大学における講演のため招聘。

研究テーマ「報酬系による予測・認知・意思決定機構」

申込者：福永浩司^{ふくながこうじ}（日本神経化学会大会長）助成額＝30万円

ロナルド・メルキ氏（パリ・サクレー脳科学研究所チームリーダー）を

第60回日本神経化学会大会における特別講演のため招聘。

研究テーマ「蛋白質ミスフォールディングと凝集体形成」

申込者：石崎泰樹^{いしがきやすき}（群馬大学大学院医学系研究科教授）助成額＝25万円

リチャード・ダンナマン氏（カリフォルニア大学サンディエゴ校助教）を

第40回日本神経科学大会における講演及び群馬大学での研究打合せのため招聘。

研究テーマ「血液脳関門の調節に関する病態生理学的研究」

申込者：田川義晃^{たがわよしあき}（京都大学大学院理学研究科講師）助成額＝25万円 **※辞退**

ジガン・ヘ氏（ハーバード大学教授）を

第40回日本神経科学大会における講演のため招聘。

研究テーマ「障害された神経回路の再生技術の開発」

4. 普及啓発事業

(1) 講演会等の開催

①「塚原仲晃記念賞」受賞記念講演会

平成28年7月20日（水）午後2時00分から午後4時00分

パシフィコ横浜メインホール、第30回（平成27年度受賞者）塚原仲晃記念賞
受賞記念講演会を開催。対象は脳科学関係の研究者。参加者約500名。入場無料。

②「脳の世紀」シンポジウム

平成28年9月14日（水）午前10時20分より有楽町朝日ホールにて「脳の世紀」
シンポジウムをNPO法人脳の世紀推進会議と共同開催。

特別講演 及び 脳を知る・脳を守る・脳を創る・脳を育むの各テーマについて講演。

対象は一般市民。参加者約700名。入場無料。

特別講演：「食と脳」～料理人の思考回路」

高橋拓児（木乃婦三代目主人）

脳を知る：「口の中で辛味と温度を感じるメカニズム」

富永真琴（自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター教授）

脳を守る：「うつ病の予防・治療のための食生活と栄養」

功刀浩（国立精神・神経医療研究センター神経研究所部長）

脳を創る：「味と匂いを数値化する」

都甲潔（九州大学大学院システム情報科学研究院主幹教授）

脳を育む：「脳を育む脂質栄養」

大隅典子（東北大学大学院医学系研究科教授）

③「世界脳週間」の開催

「世界脳週間」をNPO法人脳の世紀推進会議と共同開催。

平成28年度は春から秋にかけて全国の下記15会場にて開催し、公開講演、討論、病院や研究所の公開、学校訪問などを実施。対象者は中高校生及び学校関係教職員と一般市民。参加費無料。

奈良女子大学中等教育学校、新潟大学脳研究所、九州大学医学部百年講堂、群馬大学医学部基礎大講堂、名古屋市立向陽高等学校、京都市立堀川高等学校、国立精神・神経医療研究センター、愛知県岡崎市「げんき館」3階講堂、広島大学医学部第5講義室、東北大学星陵キャンパス、大河内記念ホール、北海道大学医歯学総合研究棟、玉川大学8号館、東京学芸大附属高等学校、大阪大学大学院生命機能研究科生命システム棟

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンで、1993年アメリカ合衆国での開催を皮切りに全世界に拡大し、我が国は2000年から参加。

(2) 広報活動

研究報告集：第29回塚原仲晃記念賞受賞者及び第29回研究助成受領者の研究報告を「ブレインサイエンス・レビュー2017」として編集。

II. 処務の概要

1. 役員に関する事項

(1) 理事及び監事

平成29年3月31日現在の理事・監事は別紙に記載のとおり。

(2) 理事会

平成28年度第1回理事会（平成28年5月25日開催）

決議事項

- ①平成27年度事業報告
- ②平成27年度収支決算報告
- ③「論文査読規程」の改訂

報告事項

- ①平成27年度会計監査執行の報告
- ②代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告

平成28年度第1回臨時理事会（平成28年6月15日書面決議）

決議事項

- ①代表理事の選定
- ②常務理事の選定

平成28年度第2回理事会（平成29年2月23日開催）

決議事項

- ①第31回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第30回国際交流助成の選考

②平成 29 年度事業計画

③平成 29 年度収支予算

④選考委員の選任

報告事項

①代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

平成 29 年 3 月 31 日現在の評議員は別紙に記載のとおり。

(2) 評議員会

平成 28 年度定時評議員会（平成 28 年 6 月 15 日開催）

報告事項

①平成 27 年度事業報告

②平成 27 年度会計監査執行の報告

③「論文査読規程」の改訂

決議事項

①平成 27 年度収支決算報告

②理事・監事の選任

平成 28 年度第 1 回臨時評議員会（平成 29 年 3 月 10 日開催）

承認事項

①第 31 回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第 30 回国際交流助成の選考

②平成 29 年度事業計画

③平成 29 年度収支予算

3. 選考委員に関する事項

(1) 選考委員

平成 29 年 3 月 31 日現在の選考委員は別紙に記載のとおり。

(2) 選考委員会

平成 28 年度選考委員会（平成 29 年 2 月 3 日開催）

協議事項

① 第 31 回塚原仲晃記念賞受賞者の選考

② 第 31 回研究助成受領者の選考

③ 第 30 回国際交流助成受領者の選考

4. 顧問に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在の顧問は別紙に記載のとおり。

5. 事務局職員に関する事項

事務局長 佐藤裕子

事務局員 小杉夏子

6. 登記に関する事項

平成 28 年 6 月 27 日：理事の変更登記（東京法務局提出）

平成 28 年 6 月 27 日：監事の変更登記（東京法務局提出）

7. 寄附金に関する事項

寄附金収入額は 5,000,000 円（企業 1 社より）

理事及び監事

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

理事長	廣川 信隆	東京大学大学院医学系研究科特任教授
常務理事	川合 述史	千葉・柏リハビリテーション病院精神神経センター長
	貴邑 富久子	横浜市立大学名誉教授
理事	伊藤 正男	理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問
	久保田 競	国際医学技術専門学校副校長
	永津 俊治	名古屋大学及び藤田保健衛生大学医学部名誉教授
	御子柴 克彦	理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー
	尾高 和浩	本田技研工業株式会社執行役員
監事	伊藤 醇	公認会計士
	遠藤 邦夫	本田技研工業株式会社監査役

評議員

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

議長	大塚 正徳	東京医科歯科大学名誉教授
評議員	鈴木 良次	金沢工業大学研究支援機構顧問
	津本 忠治	理化学研究所脳科学総合研究センター サイエンスコーディネーター
	外山 敬介	株式会社 ATR 脳情報研究所招聘研究員
	三品 昌美	立命館大学総合科学技術研究機構教授
	水野 昇	京都大学名誉教授

選考委員

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

委員長	宮下 保司	東京大学大学院医学系研究科教授
委員	伊佐 正	京都大学大学院医学研究科教授
	岡澤 均	東京医科歯科大学難治疾患研究所教授
	岡野 栄之	慶應義塾大学医学部教授
	岡部 繁男	東京大学大学院医学系研究科教授
	尾崎 紀夫	名古屋大学大学院医学系研究科教授
	狩野 方伸	東京大学大学院医学系研究科教授
	後藤 由季子	東京大学大学院薬学系研究科教授
	酒井 邦嘉	東京大学大学院総合文化研究科教授

顧問

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

川本 信彦	本田技研工業株式会社最高顧問
佐野 豊	京都府立医科大学名誉教授
椎名 武雄	日本アイ・ビー・エム元会長
塚原 眞佐子	故塚原仲晃教授夫人